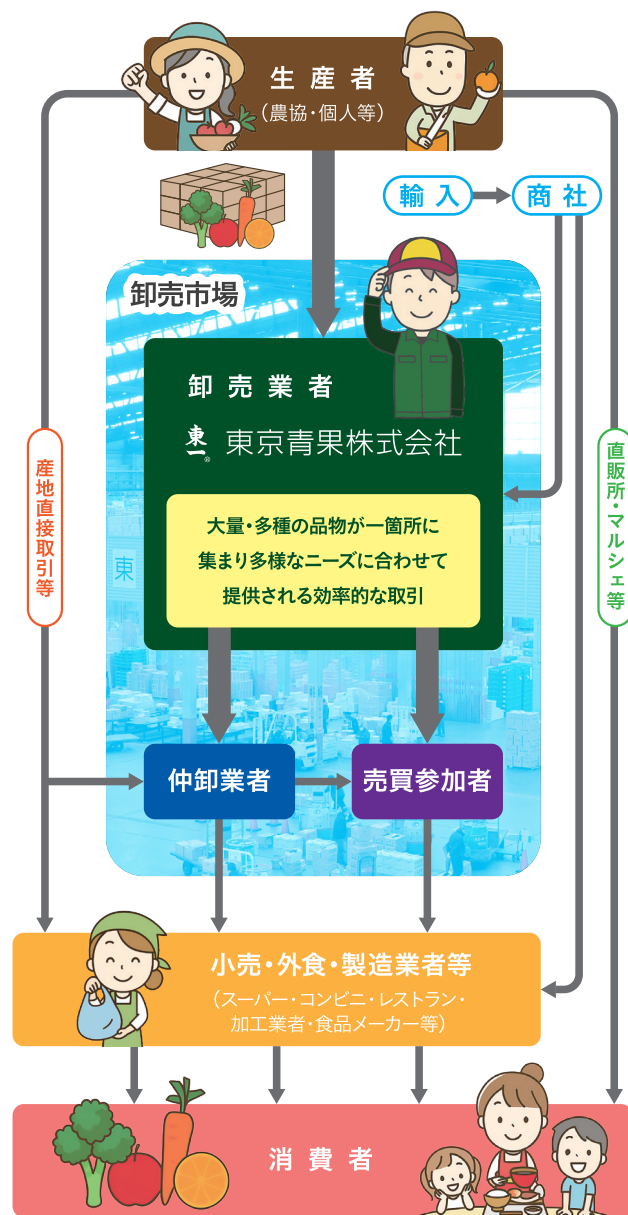


市場の仕組みと役割

生産された青果物が市場を經由して
消費者のみなさまに届くまで



市場流通のメリット

流通の効率化

市場に青果物が集約されることにより、生産者側にとっては多岐にわたる実需者（小売店・外食・加工業者など）に個別配送する必要がなくなります。また、実需者側にとっては全国の生産者とそれぞれ取引することなく一箇所で多様な青果物を手に入れることができます。これにより効率的な取引と輸送が可能となり、コストの削減に繋がります。

安定供給

全国の産地から青果物が集まることで、季節の移り変わりや異常気象による生産量の変動が補われ、実需者は安定的に青果物を手に入れることができます。

多様な品目の取り扱いと分荷機能

さまざまな産地、品目、品種、等級（品質）、階級（サイズ）の農産物を集めることで、実需者の多様なニーズに応えることができます。また、大量に入荷した青果物をニーズに応じた数量・規格に小分けする分荷の役目も果たしています。

公正な価格形成

セリや相対取引を通じて公正な価格が形成されます。需給を反映した価格形成により、生産者・実需者の双方にとって適正な価格で青果物が取引されています。

確実に迅速な代金決済

代金決済は一定のルールのもと確実に行われます。また、取引が成立した後の迅速な決済により、生産者の継続的な生産活動に寄与しています。

情報の受発信

市場の取引情報は速やかに公表されるほか、需給に関する情報を生産者・実需者の双方に伝達する機能があります。

他にも、衛生検査所による食品流通に係る衛生の保持機能や、災害時に物流拠点として市民生活を支える機能もあります。



今日の相場 や 入荷量

来月の見通し が知りたい...

それなら東京青果webサイトへ！

出荷したい・仕入れの相談がしたい場合は
「お問い合わせフォーム」にご入力ください。



Instagramも日々更新！

その日の 生の情報 や

旬の品目などを配信中



東京青果株式会社

〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1

会社創立：1947年5月 代表取締役社長：川田光太

TEL:03-5492-2001 (代表)

採用サイトは
こちら！



東京青果とは？

首都圏を中心に多数の顧客を抱える大田市場。

この巨大市場を拠点に、東京青果は青果物の卸売業を営んでいます。

取扱高は青果物卸売業界NO.1。

常に業界をリードする立場として、生産者・実需者と手を取り合い

日本の食文化を支え続けてきました。

全国各地の生産者とのネットワークを築き、

圧倒的な物量と種類豊富な商品を集荷することで

実需者の多様なニーズに応えます。

各部紹介



東京青果の使命

それは、生産者が大切に育てた青果物を
消費者に安全安心かつ安定的に供給すること

そのための取り組み



販路拡大

生産から販売・流通までを一貫してコーディネートできる強みを
生かし、国産青果物の販売拡大を強化。「営業開発部」ではメイン
顧客である大手量販や飲食店ほか、多様な業種との取引を開拓。
海外からのニーズには「輸出室」が対応し、国産果実のPR、輸出
事業者への商品提案やコーディネートを行っています。



物流の合理化

年々増加する取扱量に対応すべく、卸売場を複層化して面積を
確保。貨物車両の来場予約・入場管理システムを導入し、場内混
雑と渋滞の緩和、ドライバーの
荷下ろしまでの待機時間を削減。



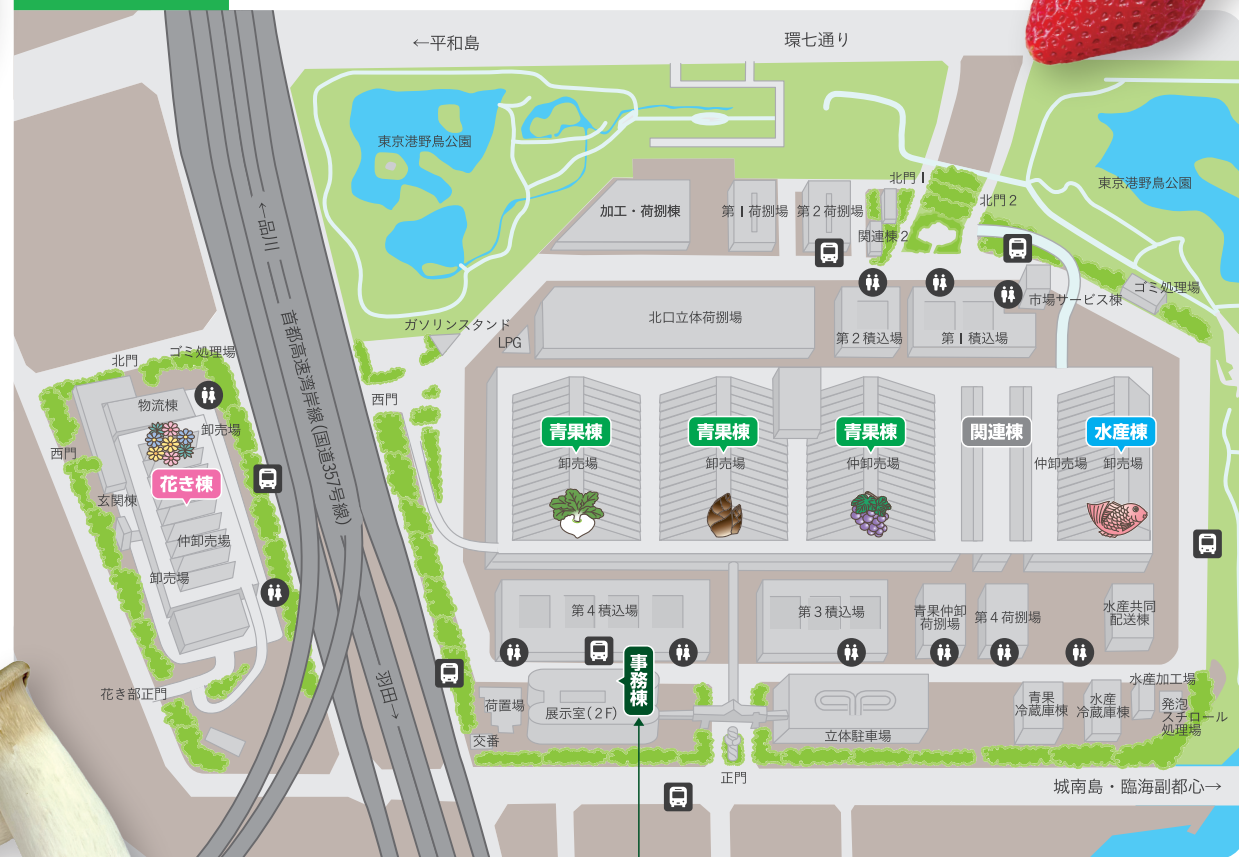
品質衛生管理

食品供給の基幹インフラとして安全安心な食品を流通させる
ため、HACCPの考え方にに基づいた衛生管理を実施。
「品質・衛生管理マニュアル」を策定し、施設の衛生、食品の
適正な取扱い、職員の教育を柱に衛生管理のスパイラルアップ
を図っています。

大田市場 MAP

南に羽田空港、東に東京港、北にJR貨物基地

市場を貫くように首都高速湾岸線が通る、物流の一大拠点！



東京青果...5・6階